

投稿規定

1. 投稿論文は未発表のものであること。ただし、すでに口頭で発表したものはその限りではない。
2. 投稿論文の長さは、和文の場合はA4版用紙に35字×35行で10枚を、欧文の場合はダブル・スペースで15枚（1枚60ストローク×25行）をめやすとする（文献書誌を含む）。
3. 論文はフロッピーとともに3部提出すること（2部はコピーでも可）。なお、提出の際には、シノプシス（タイプ用紙1枚程度）1部を別紙添付する。
4. 原稿の校正は著者の責任として三校までとする。校正は字句の訂正にとどめる。
5. 論文の採否は編集委員会の責任において決定する。
6. 書式上の注意
 - ①注は原稿の末尾にまとめてつける。
 - ②外国の人名、地名、書名は少なくとも初出の箇所て原名を示す。
7. 掲載論文の著者用抜刷は30部までを無料とする。

編 集 後 記

本号は金山等先生、伏見俊則先生のご退職記念号である。お二人の先生には、岩手県立大学開学以来、言語文化教育研究センターの運営に大変お世話になった。全く何も無いところからの出発であったのに、本センターの運営はようやく軌道に乗りだした。お二人の先生のおかげである。投稿数は決して多いとは言えないけれど、本号はささやかなお礼である。これまでのご研究と諸方面で活躍をたたえる印としたい。短い期間ではあったが、お二人の先生のお仕事に深い敬意を捧げるとともに、今後のご健康といらっしゃるご活躍を祈念する。

(K I)